

令和3年1月7日

茅ヶ崎中学校だより 1月号

横浜市立茅ヶ崎中学校 TEL 941-0601
校長 高山 俊哉 FAX 942-9216
E-mail : y2chigas@edu.city.yokohama.jp

学校HP : <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/chigasaki/>



「年頭のご挨拶」

校長 高山 俊哉

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

昨年は新型コロナウイルスのため、地域・保護者の皆様に直接お会いして、日頃の本校の教育活動へのご支援・ご協力へのお礼を申し上げることができず大変申し訳ありませんでした。

この1年間、ほとんどすべての学校行事、また地域のお祭りやふれあい祭などが中止となり、皆様と子どもたちが触れ合う機会が全くとっていいほどありませんでした。そのような中でも「花いっぱいプロジェクト」の皆様など多くの方々が学校のことを気にかけてご支援してくださっていたことに心からの感謝を申し上げます。

新しい年が不安のない元通りの年となることを心から祈っていたところですが、年始早々より再度の緊急事態宣言発出となるようで、前途多難な幕開けとなりました。



学校では子どもたちの願いを受け止めながら、通常教育活動はもとより、2年生の校外学習、卒業期の3年生の諸行事、それに続く卒業式や入学式などについて、感染防止対策に最大限留意しながらもできるだけ通常通りの形に近づけるよう工夫をしております。しかしながら、状況の変化により未だどのような形で進められるのか不透明です。

学校の取組や今後の予定については学校 Web ページに学校便りを掲載するなどしてお知らせしてまいりますので、お時間があるときに是非ご覧いただけましたら幸いです。

そのような中ですが、昨年末とても心に残ったことがありました。このあとの入試に向けて、12月多くの3年生との面接を行いました。その中で「心に残った学校行事は」という質問に多くの生徒が、コロナのなかった1、2年生時のことではなく、制限の多かった昨年10月の『茅ヶ崎スポーツフェスティバル』をあげていました。学年ごとに開催し、3年生を除き保護者の観覧もなかった、例年よりはるかに規模の小さい体育祭です。「その理由は」と問うと、これも多くの生徒が、「あんなに盛り上がると思っていなかった。困難な中でも自分たちで工夫して、この瞬間を大事にしよう、いまできることを精いっぱい楽しもうと考えればやってやれないことはないと感じた」と答えていました。「困難な中でも、見た目はいつも通りでなくても、工夫し、考え方を変えれば何もできないわけではない」ということを生徒に教わった気がいたしました。

今年もこれまで通りのご理解・ご協力を賜りますようどうかよろしくお願申し上げます。

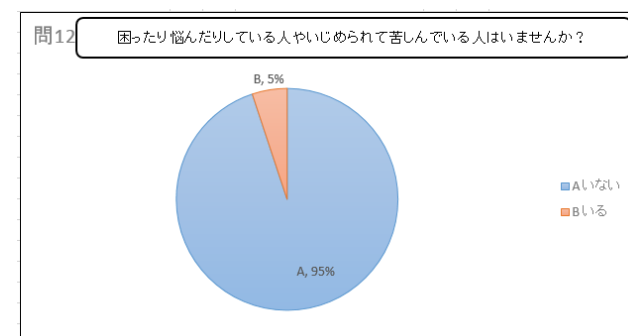
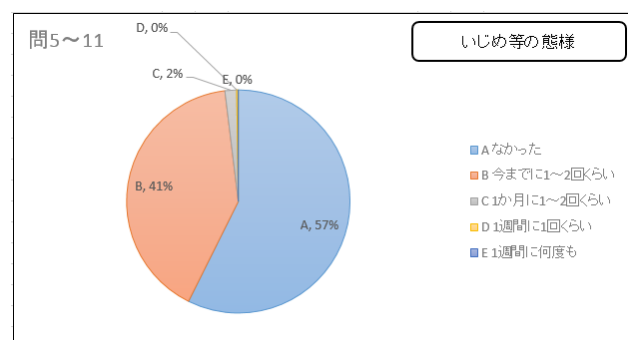
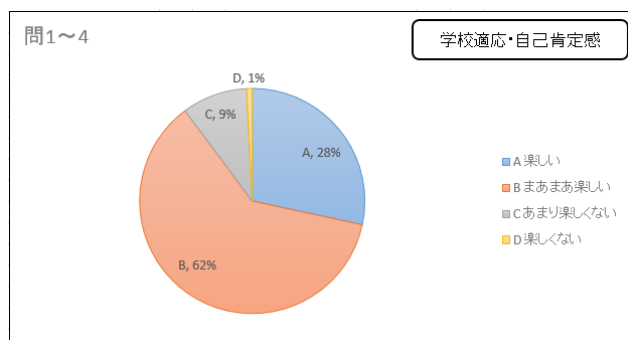


いじめ解決のための生活アンケート報告

平成25年度から始まった、全市一斉の取り組みです。「いじめ防止啓発月間」の12月にアンケートで実態把握を行い、トラブルに悩んでいたり不安を抱えていたりする生徒に適切な支援を行っていくものです。「誰もが・安心して・豊かに」生活できる学校への取組の一つです。

アンケート質問項目

問 1	学校が楽しいですか？
問 2	みんなで何かをするのは楽しいですか？
問 3	授業に主体的に取り組んでいますか？（授業に自分から進んで参加していますか？）
問 4	授業がよくわかりますか？
問 5	からかわれたり、悪口やいやなことを言われたりすることがありましたか？
問 6	仲間はずれにされたり、無視されたりすることがありましたか？
問 7	遊ぶふりをしてたたかれたり、けられたりすることがありましたか？
問 8	友だちにお金をあげたり、食べ物をおごったりすることがありましたか？
問 9	持ち物やお金がなくなったり、こわされたりすることがありましたか？
問 10	いやなことや恥ずかしいことをさせられたり、されたりすることがありましたか？
問 11	メールやネット上のサイトなどに悪口を書かれたりすることがありましたか？
問 12	あなたのクラスに、困ったり悩んだりしている人やいじめられて苦しんでいる人はいませんか？



結果と考察

学校適応・自己肯定感を示す問いでは『楽しい』、『まあまあ楽しい』と答えた生徒が学校全体で90%を占め、ほとんどの生徒が楽しく充実した学校生活を送っていることがわかりました。

その一方で、いじめ等の態様を示す問いでは42%の生徒が現在、そして過去にいじめや嫌がらせの被害にあっていることがわかりました。

また、その事象が過去のことで、合わせてクラスに困っている生徒がいるか、の問いに5%の生徒がいると答えています。数値の減少だけでなく、困っている生徒が一人もいなくなることを目指して、教育相談や普段の声かけなどで、今後も状況を把握していきます。

(生徒指導専任教諭 高橋 壘)

年末の学校の様子をご報告します。

練習からやる気全開！

— いくつ覚えたかな？—

巡回中に見た、とある国語の授業の様子です。そろそろそんな季節になったなあと感じながら少しだけ教室にお邪魔しました。

読み手の声を聞き逃すまいと、しーんとなった後、上の句が読まれます。一生懸命札を探している人、下の句が読まれるのを待っている人など様々でしたが、きっと今なら上の句でとれる人が多くなっていることと思います。

腕まくりをして並々ならぬ闘志を燃やしている人が多く見受けられました。本番も頑張ってください！



1 年 2 年
3 年 10 組

緊張の面接

3年生にとっては避けては通れない受験時の関門の一つが『面接』です。大人の人と相対して、聞かれたことに答えるだけでも精一杯なのに、それを評価されるなんて...という嘆きが聞こえてきそうです。これまで経験がないのは皆同じです。また、今後は要所要所で超えていかなくてはならない壁がこの『面接』です。上手いことを話さなくては...と思う必要はありません。話をしっかりきいて、自分の考えや思いを伝えようとする誠実さがあれば良いと思います。成長のための一歩として乗り切っていきましょう。



本気のダンスお見せします！

体育科の先生から、授業で創作したダンスの発表会があるので、是非見に来てくださいと、職員掲示板に告知されました。それは見せてもらわねばと案内のあった時間に格技場に行ってみると、発表前の熱のこもった最後の振り合わせを行っている最中でした。どのグループも真剣に、あれこれ確認の声掛けをしています。

司会者も上手に会を盛り上げ、グループごとの個性あふれる素晴らしいダンスを見せていただきました。笑いとリスペクトのある楽しい時間になりました。みんなが本気のダンサーでした。



大根の大収穫！

小さな種を蒔いたのがついこの間のような気がします。畑ではすくすくと大根が育っていました。年末に収穫をしたのですが、その大きさに驚きました。10組のみんな



が頑張ってくれ、吉野さんが葉っぱの部分をテープでぐるっとまいてくれると売り物のようになりました。葉っぱの部分は辛みがなく、とても美味しかったです。もちろん、大根の部分も最高でした。10組ではお味噌汁、サラダ、煮物などで味わった人が多かったと聞きました。誰もが「甘くて美味しかった。」と話していたそうです。大地の恵みに感謝です。

いろいろな見せてもらって感じたこと

6月に皆さんが登校できるようになってから7カ月ですが、その間、様々な姿を見せてもらいました。そこで思うのは、『一生懸命ってかっこいいな。』ということです。その時、その時の状況の中でできることを精一杯やる、それをお互いに認め合い声をかけあえることは素晴らしいことです。茅ヶ崎中の土台を支えるのは、そうした集団の力なのだと思います。一生懸命やること、それを励まし合える茅ヶ崎スピリットを大切に継承してほしいと感じています。